

地区だより

小舟渡の行事紹介

小舟渡自治会長 似内 功孝

①運動会

第45回地区民運動会が5月21日(日)に9時より鳥谷ヶ崎公園で五月晴れの天気の中で開催されました。この運動会は地域住民の親睦と体力作りを目的として昭和46年より毎年恒例の行事として休むことなく開催して現在に至っております。

小舟渡は、世帯数も多く3ブロック48班で構成されています。一つのブロックが240〜280世帯あり、これを8チームに編成して競技を実施して居ります。プログラムは年齢別で作られていますがチームによっては高齢者が居なかったり、反対に若い世代が居ないなど課題があります。各競技のなかでルールを決めてある程度平等になるように作ってあり事前に班長会議で競技の確認事項・連絡事項・役員や担当者・チーム代表者など協議してから開催しております。

今年度の参加人数は315名で

怪我もなく無事に終了し閉会式後は公園でチームごとに祝勝会や反省会で地域の交流を深めております。



大勢の方に集まっていたきました

ソレーツガンバレー

②夏まつり

第12回夏まつりが8月6日(日)自治会と子供会が共催で行われました。この行事は元々盆踊りでしたがお盆中の開催だったので人が集まりませんでした。それで平成8年から8月第1日曜日にニュースポーツ大会と飲食を伴う3世代交流会の形になり現在に至っております。行事の内容は、午後2時から5時まではグラウンドゴルフ・ペタンクなどのニュースポーツや子供たちの射的やヨーヨー釣りなどのゲームコーナー、午後5時から8時までは飲食による交流会です。

ニュースは、カキ水(3時から)焼肉・焼きソバ・ほたて焼き・お茶とジュース類・缶ビールは一人二本を食券で交換して食べながら皆で和気あいあいと交流を図り終わりの際には、子供達の花火大会で終了した。参加人数は、幼児34名・小学生101名・中学生26名・大人224名合計で385名でした。食券は、幼児券・小学券・中学券・大人券の4種類で今のところ参加者一人1冊無料で配布して実施しております。

夏まつりは、行事部主管ですが自治会役員・各役員、食生活推進委員の方々のご協力を得て運営されました。また作業するうえで食品を扱うため特に衛生面には十分配慮し、炭火での焼き物が多いので火傷や二酸化炭素中毒に気を付け、熱中症対策を講じながら暑さに耐えて調理してくれたいみんなに感謝して夏まつりの紹介と致します。



只今準備中。美味しく出来るかな

桜台夕涼み会

桜台自治会 成年部長 菅野 広美

今年は、8月5日桜台自治公民館前の広場において、17回目の「桜台夕涼み会」を開催しました。18年前地区の大先輩方に何か夏の行事が出来ないかとの要望があり、当時の体育部長が考えたのが夕涼み会でした。当時お盆の頃は各地の広場で盆踊りが行われ、どこからも炭坑節等が聞こえていました。桜台東公園に建築現場用の足場で、櫓を組み、太鼓を置きビール・焼きそば等の屋台を作ったのが2001年でした。

翌年からは私たちも若く行動力があつたのかアルテマルカン様のご協力のもと駐車場の一角を借出し開催することとしました。

8月開催に向けて5月より土曜日に集まり打ち合わせを行い、打ち合わせ終了後はアイデア発掘の為にカンパニー。お酒が入るといろんなアイデアが出て来るもので「テントを増やそう」と云うと「俺が借りて来る」と云う奴「今年は冷夏だからそばを出そう」「そばつゆは俺に任せろ」と、順調に打ち合わせが進みました。